

不適合情報

2022年12月6日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 発見日 | 備考 |
|-----|-----|--|------------|----|
| 1 | 5号機 | 原子炉建屋管理区域の北東階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。 | 2022/11/29 | |
| 2 | 5号機 | 原子炉建屋最上階(管理区域)南東側天井から、雨水の滴下および床面に水溜まり(約2リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。 | 2022/12/01 | |
| 3 | 6号機 | 中央制御室において、安全対策工事実施のため非常用ガス処理系排風機(A)を起動し、原子炉区域およびタービン区域の送排風機を全停したところ、異常を示す警報が発生し、原子炉建屋の負圧が維持できなくなったことを確認した。原子炉区域およびタービン区域の送排風機を起動。調査の結果、フローアウトパネル周りから空気の流入を確認したため養生テープで隙間を閉塞し仮補修済み。原子炉建屋の負圧維持を確認済み。 | 2022/12/02 | |
| 4 | 7号機 | 中央制御室において、使用済燃料プール(広域)制御電源異常の警報の発生を確認した。調査の結果、水位温度監視用電源装置B回路の漏電遮断器/地絡継電器のうち7回路が自動停止していることから、B回路の電源装置の異常と推定。当該電源装置を点検・修理。なお、A回路の電源装置は正常で、使用済燃料プールの温度監視に影響なし。 | 2022/12/02 | |